

総合調整会議（2018.10.17）

○日時：平成30年10月17日（水） 午前8時53分～午前9時21分

○場所：栗東市役所3階談話室

○出席者：市長、副市長、教育長、部長等

<会議内容>

1. 市長の指示事項

市長からの指示

- ・部課長の連携をしっかりと行い、情報の共有を図ること。
- ・RD問題や新幹線問題等、本市における大きな課題の整理を行うこと。
- ・地域の行事に参加させていただき、地域が元気であることの大切さを実感している。地元の行事への参加を可能であれば願います。
- ・駅前の街灯の間引きについて、経費面等も含め整理していくこと。

2. 審議事項

【案件名】第63回滋賀県人権教育研究大会（栗東大会）現地実行委員会の設置について

→ 教育部長、人権教育課長から説明

- ・平成31年10月開催予定の第63回滋賀県人権教育研究大会（栗東大会）にむけて、現地実行委員会を設置することにより、総合的かつ横断的に計画・準備を進めていくことについて、審議いただくもの。
- ・教育長を委員長、市長を顧問とし現地実行委員会（全体会議）を設置する。
- ・また、各関係課をメンバーとした現地実行委員会（運営会議）、現地実行委員会（事務局会議）を併せて設置する。
- ・当初120万円の負担金を予定していたが、シャトルバスの運用等が必要であることから140万円程度の負担が必要であると見込んでいる。

[市民政策部長]

- ・各課とはすでに協議・調整が済んでいるものか。

[人権教育課長]

- ・調整はさせていただいている。

[副市長]

- ・県外から来られる方もいると思われるので、観光等のPRも行っていくこと。

区分：決定

3. 報告事項

【案件名】第2期栗東市子ども・子育て支援事業計画の策定について

→ 子ども・健康部長から説明

- ・平成32年度より第2期栗東市子ども・子育て支援事業計画を策定していくことを報告するもの。
- ・現行計画策定後3年が経過し、現状と計画の見込みが大きく乖離していることから中間年見直しを行い更なる取り組みを行っているところであるが、31年度に現行計画が終了することから、国が示す基本方針に即して5年を1期とする第2期計画を策定する。
- ・関連の部門計画との調和と整合性を図るものとする。
- ・計画の策定に向け、今年度にニーズ調査を行い、子ども・子育て会議を次年度と合わせて計8回開催し、次年度にパブリックコメントを実施する。

[市長]

- ・現行計画では、計画内の待機児童数と実際の待機児童数で大きく乖離があったことから、第2期策定の際には十分検討すること。

区分：了解

【案件名】小規模保育事業設置・運営事業者募集に係る選定結果について

→ 子ども・健康部長から説明

- ・平成31年4月開所に向けて、市内で小規模保育事業設置・運営を担っていただく事業者を募集し、事業予定者を選定したので報告するもの。
- ・7月2日から8月3日まで募集したところ3事業者から応募があり、1次、2次審査ともに選定要綱に定める基準以上の点数を得られていたことから、最高得点を得た法人を事業予定者として選定した。
- ・ウィングプラザ1階に予定しており、定員が19名（0歳児6人、1歳児6人、2歳児7人）である。

[市長]

- ・待機児童については報告を行うこと。

区分：了解

4. 閉会

副市長からの挨拶

- ・全国では風疹が流行しており、インフルエンザが流行する時期も近づいている。職員内で流行すると仕事が回らなくなることから、十分体調管理に気をつけること。

以上